

保護者様

西条市立楠河小学校長 横井 直美

令和7年度 学校評価アンケートの結果報告について

秋天の候、保護者の皆様には日頃より本校教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。  
 さて、1学期末に実施させていただきました学校評価アンケートの集計や考察がまとまりましたのでお知らせいたします。  
 自由記述では貴重なご意見をいただきありがとうございます。  
 保護者の皆様からいただきましたご意見等は、今後の学校経営にしっかり生かしていきたいと思ひます。  
 お忙しい中、アンケートにご協力いただき、心より感謝申し上げます。  
 (アンケート結果と考察)

番号	対象	設問	A　　そう思う	B　　だいたい	C　　あまり	D　　そう思わない	考察・改善案 今後も保護者と協力していきたいこと等
1	低学年	がっこうのべんきょうはよくわかりますか。	<div>低学年</div> <div><div></div><div>52.2</div><div>21.7</div><div>17.4</div><div>8.7</div></div>	<div>中・高学年</div> <div><div></div><div>70</div><div>28</div><div>2</div></div>	<div>保護者</div> <div><div></div><div>31.3</div><div>62.5</div><div>6.3</div></div>	<div>教職員</div> <div><div></div><div>18.2</div><div>81.8</div><div>0</div></div>	授業の分かりやすさや授業内容の理解度について全体的には高い評価を示しておりますが、「あまり」「そう思わない」といった否定的な回答の児童もいます。誰一人取り残さない学習支援を心掛け、児童が「さらに深く学びたい」「もっと調べたい」と思えるような、探究心を刺激する学習活動を強化していきたいと思います。
	高学年	授業の内容はよく分かりますか。					
	保護者	先生は、児童に分かりやすい授業をしていると思いますか。					
	教職員	明確なビジョン・ゴールを基盤に、児童一人一人が良く分かる楽しい授業となるように、評価を蓄積・分析し、指導に活かすことができたか。					
2	低学年	まいにち、げんきに「あいさつ」や「はい」や「ありがとう」をいっていますか。	<div>低学年</div> <div><div></div><div>60.9</div><div>30.4</div><div>08.7</div></div>	<div>中・高学年</div> <div><div></div><div>48</div><div>48</div><div>22</div></div>	<div>保護者</div> <div><div></div><div>22.9</div><div>56.3</div><div>20.8</div></div>	<div>教職員</div> <div><div></div><div>27.3</div><div>54.5</div><div>18.2</div></div>	児童と保護者からのあいさつに対する評価は非常に高い一方で、教職員の自己評価は「だいたいあてはまる」が過半数を占めました。教職員は「あいさつ運動」の効果をさらに高めたいという気持ちの現れだと思います。「あいさつ運動」をさらに活性化させるために、2学期は児童が主体的にあいさつ運動等に参加できるような工夫をしたいと思います。
	高学年	毎日、気持ちの良い「あいさつ」や「はい」の返事、「ありがとう」を言っていますか。					
	保護者	お子さんは、自分からあいさつをしていますか。					
	教職員	「あいさつ運動」「ありがとう運動」「ほめ言葉の運動」の継続的に推進できたか。					
3	低学年	いえでまいにち30ぷんいじょう、べんきょうしていますか。	<div>低学年</div> <div><div></div><div>56.5</div><div>38.1</div><div>4.8</div></div>	<div>中・高学年</div> <div><div></div><div>66</div><div>22</div><div>8</div><div>4</div></div>	<div>保護者</div> <div><div></div><div>18.8</div><div>58.3</div><div>18.8</div><div>4.2</div></div>	<div>教職員</div> <div><div></div><div>27.3</div><div>72.7</div><div>0</div></div>	児童、保護者ともに家庭学習の定着について肯定的に捉えていることが分かります。特に高学年児童は「よくできている」と回答しており、自律的な学習習慣が身に付いていることがうかがえます。今後は、個々の児童の興味や関心に応じた学習をサポートし、探究的な学習に結び付けたいと思います。
	高学年	毎日、目標とする時間、家庭学習をしていますか。					
	保護者	お子さんは、宿題やテスト、漢字・計算検定前の復習等、家庭学習に取り組んでいますか。					
	教職員	個に応じた指導による基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図ることができたか。					
4	低学年	がっこうのべんきょうちゅう、せんせいやともだちのはなしをしつかりときいていますか。	<div>低学年</div> <div><div></div><div>47.8</div><div>43.5</div><div>8.7</div></div>	<div>中・高学年</div> <div><div></div><div>70</div><div>28</div><div>2</div></div>	<div>保護者</div> <div><div></div><div>25</div><div>62.5</div><div>12.5</div></div>	<div>教職員</div> <div><div></div><div>36.4</div><div>63.6</div><div>0</div></div>	話を聞く、意見を出すという「行動」は定着しています。今後は、「自分の考えを深めるため、相手の意見を批判的・論理的に聞く力」や「異なる意見を統合して新しい考えを生み出す力」といった学び合いの質を高める指導を実践したいと思います。特に中・高学年では、単に意見を交換するだけでなく対話を意識したグループワークを取り入れたいと思います。
	高学年	授業中、先生や友達の話をしつかりと聞いていますか。					
	保護者	お子さんは、自分の考えを話したり、周りの人の意見を聞いたりしていますか。					
	教職員	意見を出し合い、練り合い、高め合う「学び合い学習」の充実に努めることができたか。					
5	低学年	ほんをたくさんよんでいますか。	<div>低学年</div> <div><div></div><div>56.5</div><div>26.1</div><div>17.4</div><div>0</div></div>	<div>中・高学年</div> <div><div></div><div>40.8</div><div>38.8</div><div>14.3</div><div>6.1</div></div>	<div>保護者</div> <div><div></div><div>25</div><div>33.3</div><div>29.2</div><div>12.5</div></div>	<div>教職員</div> <div><div></div><div>18.2</div><div>63.6</div><div>18.2</div><div>0</div></div>	読書活動への取り組みは全学年で肯定的評価が高いものの、保護者の肯定的評価は相対的にやや低くなっています。読書活動は学校での推進（多読賞など）が図れている一方で、家庭での実感とのギャップが見られます。保護者へ「学齢に応じた本の選び方」などの情報提供を強化したいと思います。児童は各学年で多ジャンルの本が読めるよう、スタンプカードで啓発したいと思います。
	高学年	毎月、多読賞を目指して本を読んでいますか。					
	保護者	お子さんは、進んで読書に取り組んでいますか。					
	教職員	読書活動の充実を図れたか。					
6	低学年	がっこうのべんきょうで「いまどんなことをしたらいいか」わかっていますか。	<div>低学年</div> <div><div></div><div>50</div><div>40.9</div><div>4.5</div><div>4.5</div></div>	<div>中・高学年</div> <div><div></div><div>48</div><div>50</div><div>2</div></div>	<div>保護者</div> <div><div></div><div>8.3</div><div>68.8</div><div>22.9</div><div>0</div></div>		全体的に高い評価で、授業から自分で考えて行動する段階への移行に、まだ伸びしろがあることを示しているよ感じます。「何をすべきか」から「なぜすべきか」への深化させるために、低学年では「今、何をしたらいいか」の明確な提示を行い、中・高学年に対しては、「なぜこの活動をするのか」「この学習が将来どう役立つのか」といった目的意識を持たせる指導をしたいと思います。
	高学年	授業で、「今、何を考えるのか、何をすればよいのか」が、はっきり分かっていますか。					
	保護者	お子さんは、「よく考え行動する子」に育っていますか。					
7	低学年	たべて・うごいて・よくねていますか。	<div>低学年</div> <div><div></div><div>59.1</div><div>36.4</div><div>4.9</div></div>	<div>中・高学年</div> <div><div></div><div>66</div><div>28</div><div>4.2</div></div>	<div>保護者</div> <div><div></div><div>27.1</div><div>43.7</div><div>16.7</div><div>12.5</div></div>	<div>教職員</div> <div><div></div><div>36.4</div><div>54.5</div><div>9.1</div><div>0</div></div>	児童は「食べて・動いて・よく寝る」という生活習慣を自分たちはよくできていると感じています。一方、教職員は「だいたいあてはまる」が多数を占めており、生活習慣の定着をさらに推進していく必要があると考えているようです。児童の健康的な生活習慣を確立するため、学校全体で食育や運動に関するイベントを考えたいと思います。
	高学年	「食べて・動いて・よく寝よう」の生活を心がけていますか。					
	保護者	お子さんは、健康を考え、好き嫌いをせずに食事をしていますか。					
	教職員	基本的な生活習慣の定着（「食べて・動いて・よく寝よう」）運動の推進に取り組めたか。					
8	低学年	やすみじかんにはともだちといっしょにそとであそんでいますか。	<div>低学年</div> <div><div></div><div>91.3</div><div>8.7</div><div>0</div></div>	<div>中・高学年</div> <div><div></div><div>54</div><div>22</div><div>22</div><div>2</div></div>	<div>保護者</div> <div><div></div><div>37.5</div><div>77.1</div><div>12.5</div><div>0</div></div>	<div>教職員</div> <div><div></div><div>45.5</div><div>45.5</div><div>9.1</div><div>0</div></div>	低学年の外遊びの割合は高いですが、中高学年・保護者層の評価は他の項目より相対的に低く、体力づくりへのさらなる動機付けが必要であると考えます。委員会活動と連携し、楠河チャレンジや業間体力づくりに加え、中高学年が楽しめるような新しい運動機会を創出したいと思います。
	高学年	休み時間には友達と一緒に外で遊んでいますか。					
	保護者	お子さんは、進んで体力づくり（運動や外遊び）をしていますか。					
	教職員	戸外遊びや業間体力づくり、楠河チャレンジを通した体力づくりに取り組めたか。					

9	低学年	そうじやくさひきは、だまっていっしょうけんめいできていますか。	<div>低学年</div> <div>中・高学年</div> <div>保護者</div> <div>教職員</div>	中・高学年と、保護者の評価、教職員の評価は、いずれも非常に高い水準でした。特に中・高学年では、清掃活動に対して高い意識を持っていることがうかがえます。一方で、低学年の肯定的評価は約7割に留まっています。低学年に対して、清掃の意義や「だまって取り組む」目的を視覚的に分かりやすい指導（絵や写真を使った手順の掲示など）で繰り返し伝えようと思います。
	高学年	清掃や草引きの活動では、だまって、いっしょうけんめい、時間いっぱい活動していますか。		
	保護者	お子さんは「がんばりぬく子」に育っていますか。		
	教職員	時間いっぱい心を込めて静かに取り組む清掃活動を推進することができたか。		
10	保護者	学校は、家庭や地域に対して情報発信に努めていますか。	<div>保護者</div> <div>教職員</div>	学校便りやホームページ等による情報公開・共有についても、保護者からの評価は高い水準です。このことは、学校が地域に開かれ、協働して児童を育てる体制が機能していると考えます。高い評価を維持するため、2学期も引き続き、地域住民や保護者の方々との積極的な対話と連携を深めたいと思います。
	教職員	学校便りや学級便り等の各種お便り、ホームページ、学習公開（授業参観・学校行事等）等を通して、積極的な情報公開・情報共有に努めてきたか。		
11	保護者	学校は、コミュニティ・スクールとして、保護者・地域人材を生かした活動をしていますか。	<div>保護者</div> <div>教職員</div>	学校と保護者・地域との連携、コミュニティ・スクールとしての活動は、保護者と教職員の双方から非常に高い評価を得ています。これは、学校が地域に開かれた存在であり、児童の健全な育成に多方面から協力が得られていることを示しています。2学期も引き続き、地域住民の方々や保護者の方々との連携を深めていきたいと思います。
	教職員	コミュニティ・スクールとして、教育活動を充実させるために、学校と保護者や地域人材が協働して児童を育てる学習活動を計画しているか。		
12	保護者	お子さんは、学校用タブレットを有効に活用していますか。	<div>保護者</div>	保護者の方のみの質問事項です。 西条市の推進するＩＣＴ教育において、本校でもタブレットを学びの道具として積極的に取り入れています。今後、ご家庭へ持ち帰ることも多くなります。情報モラル教育もあわせて学び、デジタルとアナログのベストミックスを目指し、ハイブリッドな学び方を推進していきます。 本校は、コミュニティ・スクールとして2年目を迎え、多くの方のご理解とご協力により学校運営を行っています。 「助け合う子」に育てるために、非認知能力は必須です。そのためには、今後も家庭や地域と連携を深め、より多くの関わりを持つことを大切にしていきたいと考えます。 ほとんどの項目で肯定的なご意見をいただいています。引き続き、地域と共にある楠河小学校として邁進していきます。
13	保護者	お子さんの友達関係は良好ですか。	<div>保護者</div>	
14	保護者	お子さんは、「助け合う子」に育っていますか。	<div>保護者</div>	
15	保護者	お子さんは、学校のきまりを守っていますか。	<div>保護者</div>	
16	保護者	学校は、家庭や地域との連携を努めていますか。	<div>保護者</div>	
17	保護者	学校は、児童の安全や事故防止に努めていますか。	<div>保護者</div>	
18	保護者	保護者は、学校の活動に参加したり、協力したりしていますか。	<div>保護者</div>	
19	保護者	お子さんは、地域の行事・公民館活動・子ども行事・愛護班活動・地方祭など、進んで参加していますか。	<div>保護者</div>	

<自由記述でいただいたご意見について>

- ・先生のご指導のお陰で楽しく学校生活を送ることができています。
- ・計画帳や保護者の質問にも丁寧に対応してくださりありがたいです。
- ・子ども達が楽しんで学校に通えています。

励みになるお言葉ありがとうございます。  
今後も子どもたちにとってプラスになるような指導や見取りを  
実践してまいります。また、子どもたちにとって学校が安全で  
安心な場所になるよう心掛けていきます。

- ・学校の様子が見えにくいと感じます。
- ・計画帳へのコメントを丁寧にしてもらいたいです。
- ・教師の言葉掛けや態度で子どもたちが委縮してしまうことがあると感じています。丁寧な言葉での対応をお願いしたいです。
- ・楽しく安心して、学校に登校できる環境であってほしいです。
- ・記名式だとアンケートにならず、書きたいことも書けない人もいます。

貴重なご意見ありがとうございます。ご意見を真摯に受け止  
め、ご不安な思いをさせてしまっていること、心よりお詫び申  
し上げます。日々の学校生活や担任の様子が見えにくい中で、  
お子様を安心して預けていただくことができず、ご心配をおか  
けていることと存じます。ご指摘いただいた言動につきまし  
ては、学校全体で共有し、早急に対応してまいります。子ども  
たちへの接し方や言葉遣いについて、指導を徹底いたします。  
特に、威圧的な態度や不適切な言葉遣いについては、改善  
を強く求め、日々の指導の中で見守ってまいります。また、保  
護者との連携をより密にし、学校の様子がより見えるよう、い  
つでも保護者面談を実施し、個別にご意見やご不安を伺う場  
を設けます。今後は、保護者の皆様に安心して学校にお子様  
を預けていただけるよう、教職員一同、一層の努力を重ねて  
まいります。何かご心配な点がございましたら、いつでも学校  
までご連絡ください。

ご意見ありがとうございます。今回のアンケートで記名をお願いしたの  
は、ご意見をいただいた方と直接お話することで、より詳しい状況や背  
景を理解し、今後の学校運営に活かしていきたいと考えているためです。  
記名式にすることで、お一人おひとりのご意見に真摯に向き合い、具体  
的な改善策を検討できると考えております。

いつも楠河小学校のために  
ご理解ご協力いただきありがとうございます。  
2学期もどうかよろしくお願いします。

